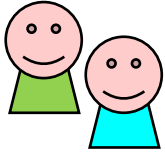


【算数】

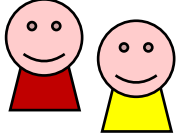
＜勉強すること＞◆「3 たし算とひき算」（教科書 39～40 ページ）

空きかんを集めてリサイクルをするよ。

青空子ども会

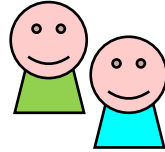


どんぐり子ども会



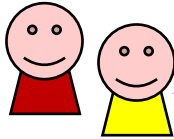
わたしたちみんなで
352こ集めたよ。

青空子ども会



ぼくたちだけで
214こ集めたよ。

どんぐり子ども会

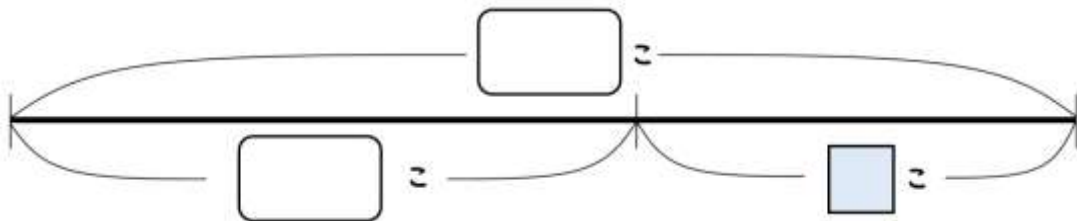


わたしたちだけで何こ集めたのかな？

＜かだい＞

青空子ども会とどんぐり子ども会で、空きかんを352こ集めました。
そのうち、青空子ども会で集めた数は214こでした。
どんぐり子ども会で集めた数は何こでしょうか。

に入る数を書いて、図をかんせいさせよう。



図をつかって、式を立てよう。

式

※今もとめたいのは、
□のところだよ。



あれ？3けたどうしのひき算も、これまでのひき算と
同じように計算できるのかな？

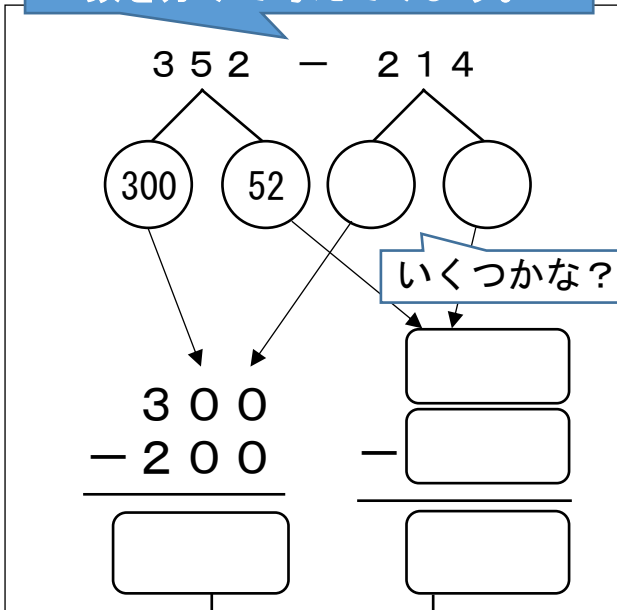
答えの見つもりをしよう。

見つもり

※352を300、214を200とすると、
答えは100こより多いかな？少ないかな？

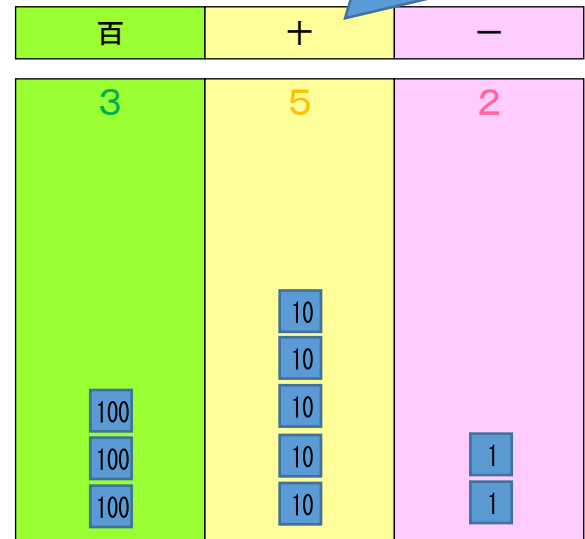
352-214がいくつになるのかを考えよう。

数を分けて考えてみよう。



いくつかな？

どんぐり子どもの会の分を表してみよう。



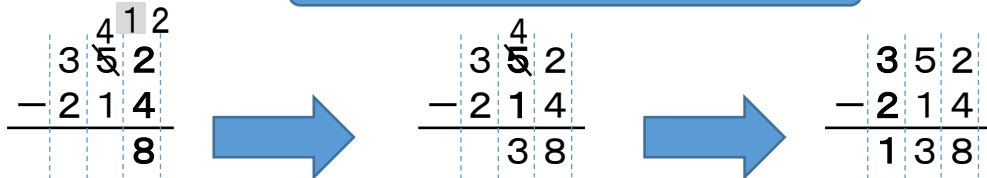
※合わせると…

※214を
とった残りは…

くり下がっていることを
筆算にも書こう！

$$352 - 214 = \square$$

筆算のしかたをまとめよう



$$12 - 4 = 8$$

$$4 - 1 = 3$$

$$3 - 2 = 1$$

の位をひく

の位をひく

の位をひく

学習して分かったことや見つけたこと、おもしろい!と思ったことなどを書こう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆たし算とひき算（教科書 P39～40）

- ・「3けた-3けた」に初めてふれる場面です。「前と同じだ!」や「ここはちがうね。」など、これまでの学習と結び付けながら考えていたら、素晴らしいです。
- ・誤答は、繰り下がったことを書かないときに多く見られます。